



岸和田
だんじり会館

敬老の日の直前の土・日曜
9月祭礼：9月14・15日
10月祭礼：体育の日の
前日・前々日

華



匠

昼とは対照的に夜には、二百個もの提灯に飾られた華麗な姿をあらわすだんじり。提灯を揺らしながらの姿は情緒があり、祭りの風情を感じさせます。



だんじりの顔ともいえる「彫り物」。その息をのむほどの繊細さはまぎれもない芸術です。





Kishiwada Danjiri Festival with a history of about 300 years started in the mid-Edo period, has been cherished and handed down over the generations by the people who were born and brought up in Kishiwada. A dynamic towing of Danjiri, which shows a unique harmony of stillness and movement, has won worldwide fame, not only in Japan, but also all over the world. This Danjiri Hall not only entertains your eyes with its appearance, which reminds us of Kishiwada as a former castle town, but also gives you a hands-on experience of the festival through the latest visual images and sound effects. Also a vast collection of documents and records from olden times will enable us to exchange information on the festival and to carry out research into its history. Through the vigor and vitality of Danjiri Festival shown at our Danjiri Hall, you will find a glorious future for Kishiwada City as the city of the Kansai International Airport. A city which opens its door to the world.

江戸時代中期・元禄十六年（一七〇三）に始まり、およそ三百年の伝統を誇る岸和田だんじり祭は、この地で生まれ育った庶民の手によって、連綿と受け継がれ、育まれてきました。静と動が織りなすダイナミックなだんじりの曳行は、今や、全国はおろか世界の祭りとして、その名を轟かすにいたっています。かつて、城下町であった風情を存分に取り入れたこのだんじり会館は、ただ見るだけではなく、最新の映像と音響による再現で、祭りそのものが体験でき、また古来の資料と記録の収集により、祭りの情報交換と歴史研究の場としても活用されています。だんじり祭のその活力と、躍動感あふれる展示物を通じて、国際化時代を邁進する臨空都市・岸和田市の栄える未来像をうかがい知ることができるでしょう。



紙屋町旧だんじり (天保12年製作)

イベント広場 ①

だんじりの熱気、その力強さに接する最初のポイント。実物のだんじりと27面マルチスクリーンによる映像で岸和田っ子の心を躍らせる「だんじり祭」の迫力をリアルに紹介しています。

大型

沼町旧だんじり (明治34年製作)



五軒屋町旧だんじり (文化・文政年間製作)

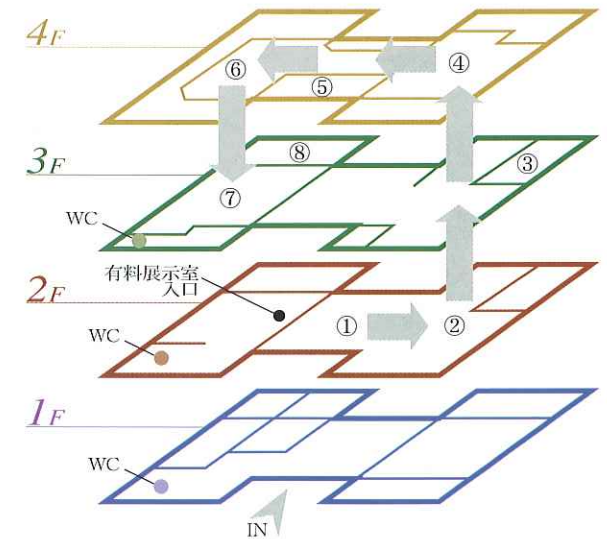


紀州街道の町並み ②

Townscape along the Kishu Highway

岸和田だんじり祭は、岸和田城を仰ぐ城下町の賑わいによって育まれてきました。古い町並みの再現や、現存する岸和田最古のだんじりから、今日に受け継がれている、だんじり祭の原点に接することができます。

会館順路図



会館案内

- ① イベント広場
- ② 紀州街道の町並み
- ③ ミニだんじりギャラリー
- ④ 体験コーナー
- ⑤ ギャラリー
- ⑥ だんじりの飾り・祭りのしくみ
- ⑦ だんじりの技と匠・映像ライブラリー
- ⑧ だんじり今昔資料館

コミュニティホール

1F
Community Hole

ここでは、全国各地で行われている祭りのポスターや岸和田だんじり祭の写真や絵画が展示されています。
(コミュニティホールは入場無料です)



会議室



エントランスホール

だんじりの技と匠・映像ライブラリー ⑦ 3F

Skills and Ingenuity of Danjiri, Video Library

約300年の歴史を持つだんじり祭には、今日でも伝統芸能がしっかりと息づいています。ここではだんじり大工と彫物師の匠を紹介しています。



映像ライブラリー
簡単な操作で楽しめるタッチ
パネルで、祭と岸和田の変遷
をくわしく知ることができます。

だんじり今昔資料館 ⑧ 3F

Danjiri "Past and Present" Museum

各町のだんじり紹介パネルをはじめ、だんじりの変遷や歴史年表などの資料展示や様々な記録、文献をご覧いただけます。



だんじりの飾り・祭りのしくみ ⑥ 4F

Ornaments of Danjiri, Danjiri Festival

華やかなだんじりの飾りやだんじりの構造、大屋根のからくりなどの展示に加え、だんじり祭を盛り上げる「ひと」のしくみをわかりやすく紹介しています。



はっぴと提灯 4F

A happi coat and a paper lantern

祭り当日、子どもから大人まで町ごとに趣向を凝らした揃いのハッピー姿でだんじりを曳きます。館内には、祭りへの意気込みと町の誇りがあらわされた全81町のハッピーと提灯を展示しています。



ミニだんじりギャラリー ③ 3F

Danjiri Mini Gallery

だんじりのミニチュア「ミニだんじり」の製作に打ち込む人々のつどいである、「美似地車倶楽部」を中心に、アマチュア民芸品作者たちの活動を紹介しています。

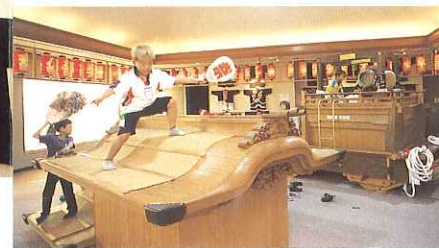


鳴り物体験

体験コーナー ④ 4F

Experience corner

ここに来れば誰もが祭りの主人公。だんじりの大屋根に乗る体験や、だんじり囃子の鳴り物の体験などを通して、「岸和田だんじり祭」を心ゆくまで、実感できます。また3Dだんじりビジョンでは立体カメラが記録した迫力満点の映像を、祭りさながらに再現しています。



大工方体験
祭りの華・大工方になった気分を味わえる大工方体験コーナー。

お土産物コーナー

Souvenir corner

だんじり会館の土産物コーナーでは、和菓子「村雨」「豆板」や、だんじり冊子をはじめミニ地車、テレホンカード、ビデオ、キーホルダーなどの「だんじりグッズ」を販売しています。ご来館の記念としてどうぞご利用ください。



村雨(むらさめ)



だんじりグッズ

ご利用案内

Use guidance



- 開館時間／午前10時～午後5時(入館は午後4時まで)
- 休 館 日／月曜日(祝祭日の場合は開館)
12月30日～1月4日

入館料金	1 名	団体(25名以上)	3館共通券1名
大 人	600円	400円	700円
小人(小、中学生)	300円	200円	

※3館共通券とはだんじり会館・郷土資料館・自然資料館にご入場いただける、お得なチケットです。(発売日より1ヶ月間有効)

※1Fコミュニティホールは無料です。

- 館内では車イス、ベビーカーの貸し出しを行っています。お気軽にインフォメーションカウンターまでお申し出ください。

電 車：南海本線「岸和田駅」から徒歩約13分
「蛸地藏駅」から徒歩約7分

クルマ：阪神高速湾岸線「岸和田南I.C.」より約5分



岸和田城(郷土資料館)
TEL.0724-31-3251



きしわだ自然資料館
TEL.0724-23-8100